

学校経営方針

校訓

自律 友愛 奉仕

学校教育目標

夢をもち 生き生きと学ぶ 心豊かな生徒の育成

1 めざす生徒像（三日月小・中学校共通）

- 〈知〉 自分の考えをもち、自分の言葉で伝える生徒
将来の目標に向かって意欲的に学習に取り組む生徒
- 〈徳〉 正しく判断し、行動できる生徒
自分や家族、周りの人を大切にする心をもつ生徒
- 〈体〉 健康な心と体づくりをめざす生徒

【自分を創る具体的な姿】 あいさつ 返事 掃除

2 めざす学校像

生徒が生き生きと学び、教職員が生き生きと働く学校

3 めざす教職員像

- ・自ら成長、発達しようとする生徒を支える教職員
- ・常に最新の知識や技能を学び続ける教職員

4 重点努力目標

（1）予測困難な時代を生き抜く力を育む教育の推進

- 「確かな学力」の育成
 - ・活力、活気のある授業の工夫を図る。
 - ・ペア学習、グループ学習等の学び合いを充実させ、自己表現力を育成する。
 - ・学習目標を明確にし、自らの学びを振り返る時間を確保する。
 - ・一人一台端末の活用を日常化させ、家庭での学習習慣を確立させる。
 - ・CBT方式に対応できるタイピング力を向上させる。
 - ・『学習の手引き』等を活用し、学習習慣を確立する。
 - ・全国学力・学習状況調査の結果や分析を指導方法に活かす。

- 「豊かな心」の育成
 - ・読書習慣の形成を図るとともに、本に触れる機会を確保する。
 - ・行事や体験活動を通して、互いを認め合い、支え合う豊かな心を育む。
 - ・三日月地域の魅力を実感する機会を充実させる。
- 「健やかな体」の育成
 - ・喫煙、飲酒、薬物の乱用や SNS の利用過多による健康への影響を認識させる。
 - ・全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果や分析を指導方法に活かす。
- キャリア教育の推進
 - ・三日月中の「自分を創る具体的な姿」を継続指導する。
 - ・社会的自立に向けたキャリア形成の支援を行う。
 - ・兵庫版『キャリア・パスポート』を積極的に活用するとともに、佐用高等学校との連携を深める。
- 特別支援教育の推進
 - ・多様性の尊重と包摂性のある教育を推進する。
 - ・一人一人の多様な教育的ニーズを把握し、個に応じた教育的支援を行う。

(2) すべての子どもたちが自分らしく安心して過ごせる学校・家庭・地域等の構築

- 安心できる学校づくり
 - ・いじめの積極的な認知と未然防止・早期発見・早期対応に努める。
 - ・「いじめゼロ」ではなく、「いじめ見逃しゼロ」の学校風土を醸成し、子どもたちの居場所づくりに努める。
 - ・不登校支援員を中心に、組織的・計画的な不登校対策支援体制を確立する。
 - ・副担任による、定期考査前の二者面談を継続して行う。
- 地域連携の推進
 - ・保護者及び地域住民等の学校運営への参画や、支援・協力を促進することにより、学校と保護者及び地域住民等との間の信頼関係を深め、学校運営の改善や生徒の健全育成に取り組む。
 - ・地域行事への積極的な参加を呼び掛ける。

(3) 安心・安全で質の高い学びを実現する教育環境の整備・充実

- 教職員の資質・能力の向上
 - ・キャリアステージに応じた研修の充実に取り組み、職能成長に努める。
 - ・講師招聘の校内道徳授業研究会を年間3回計画し、授業づくり、指導案づくり、研究授業に取り組む。
 - ・ICT活用指導力の向上を図る。
 - ・小中連携による多様で効果的な生徒支援体制を確立する。
 - ・Well-being 推進委員会を設置し、教職員の勤務時間に対する意識改革を行う。
 - ・円滑なコミュニケーションを図り、風通しのよい職場環境づくりに取り組む。
 - ・教職員一人一人が法令や服務規律を遵守し、人権意識の向上に努める。
- 安全な学校づくり
 - ・感染症予防対策の取組を継続する。
 - ・日頃から教職員の危機管理意識の向上に努める。